

築80年 柏銀座の民家

銀座は、どこにでも
ある。柏市にも九十
商店が加盟してい
て五十数年の歴史を
持つ銀座通り商店街
があるという。柏駅
前、サンサン通り、
それに二番街あたり
は知っているけれど
見当もつかない。その
銀座で昭和三年に建
てた民家を壊すので
公開するから見て来
いと日本建築学会の
知人にいわれ出かけた。



三方をビルに囲まれた隠れ家の趣き



統計グラフを教わる
灯籠のある庭を眺め
ていたら、別棟から出
てきた勝矢重利さんに
声をかけられた。二階
家のひとえさんの父親
である。総務省統計研
修所客員講師をされて
いて年に二か所ほど地
方に出かける。統計グ
ラフのデータ収集と、
そのグラフ作成の基礎
を教えるためだという。
統計グラフというのは
統計表の数字を、棒グ
ラフ、円グラフなどを使
い絵などを入れて視覚
に訴え、統計を身近に
理解させるものという。
講習会の資料まで貰っ
た。二階家が出来て二
年後に生まれた勝矢さ
んだが、古い皮袋には、
近代的な知識が盛りこ
められ、三代目のひと
えさんはパソコンを駆使
している。

末広クラブ・逆井漫步111 平成19年11月

柏銀座通りは柏神社のわき道に入る。秘密め
いた感じがする。そこから九十ほどの店舗が両
端にぎつしり並び、まとまった商業圏が出現さ
せている。一丁一五七円の豆腐屋、せんべい屋、
八百屋、料理屋、飲み屋、それに映画館まであ
るのだ。そのはずれに築80年の家はあった。
狭い路地を入ると、木や草の緑に覆われた百
二十坪の右寄りに、南西向き二十五坪の二階
家(写真)が立つ。通りから隠れていて、時間が
止まったような感じになる。パン屋さんだったが、
それをやめてから家全体を奥に移動させたそ
うである。

娘の勝矢ひとえさんの住まいになっていて、来
年には家を壊すことになり、その前に「この家の
見てきたもの 写真と古い家でたどる柏と家族
の80年」というビラを作り、昭和の空気を吸って
くださいということに公開することにした。

一階の居間には神様と仏壇(写真↑)、離れた
ところで北東に向き呵呵大笑した不思議な鍾
馗様が見下ろしている。二階には同時に五人以
上は厳禁、上がると廊下、八畳ほどの部屋の床
の間に郵便配達夫だった祖父のマント、帽子、そ
れにわらじが置いてある。

三方を高いビルが囲まれている。入り口は路地
だけ、夢幻のような隠れ家である。

この民家は柏まつりの二日間公開された。